



「地球上の女の子たちは、子供として学校に行き、教育を終え、結婚するなら自分の意志で決める権利を持っています」

国際ゾンタ会長 スザンネ・フォン・バセヴィッツ

友人の皆様：

5月23日、オーストリア、ウィーンで開催の「第28回犯罪防止と刑事司法に関する国連委員会」において、国際ゾンタ国連委員会メンバー及びその他の熱心なゾンシャン達に会いました。私たちの目的は児童婚について語る事でした。児童婚は人権の侵害であり、(その終焉を)ゾンタは百周年の節目の特別目標としています。

私たちのイベント「人道的背景で見る児童婚及び強制された結婚：人身売買増加の問題？」では、広い分野のエキスパート達が私たちに合流し、この犯罪終焉への努力に反する要因に光を当てました。このパネル（イベント）は、私たちが行なっている政府・組織代表との協働をしめす好例でした。協働組織としては刑事裁判科学アカデミー、国際ソロプチミストがあげられます。

下に示すのは、パネリスト達が共有したキーポイントで、この風習の複雑性のみならず、なぜそれを終焉させねばならぬかを示しています。

ニュースレター次号で、私たちのイベント後に開かれた児童婚終止セミナーの詳細をお届けします。

私たちは共に、この犯罪の犠牲となりそうな少女達のために力を注いで行きます。

国際会長スザンネ・フォン・バセヴィッツ（博士）

Myths about child marriage

MYTH	FACT
Child marriage is rare and only happens in certain countries	Child marriage is common and takes place across the globe

About 1 in 3 girls in the developing world are married before age 18.

Child marriage takes place all over the world, across continents, cultures and religions, including developed countries.

#ZontaSaysNO | #EndChildMarriage | #16Days
www.ZontaSaysNO.com

児童婚と人身売買

強制的な早婚とは、少なくともカップルの一人が承諾しないままの場合、或いは承諾するには若すぎる場合をいう。

未成年者が売春を説得された場合、強制や嘘がなかったとしても、彼らは人身売買の犠牲者とみなされる。未成年者は、自分の意志で同意を与えるには未熟だからである。

フィリップ・レイチェル博士。北コロラド大学名誉教授（社会学及び犯罪学）、刑事裁判

児童婚について：
一般に、児童婚は稀で限られた国でのみ発生している
と信じられている。しかし、

事実は、地球上にかなり多くのケースが存在する。発展途上国においては、**3人に1人**の少女たちが18歳未満で結婚している。**地域、文化、宗教の別なく**、先進国を含め世界中で児童婚が行なわれている。

学アカデミー会員、
(博士は講演で使用したスライド、メモなどを喜んで提供すること) 詳しくは、
pr@zonta.org に e-メールを





How child marriage impacts education

Education can be one of the most powerful tools to enable girls to avoid child marriage and fulfill their potential.

Girls with little to no education are **three times** as likely to marry by 18 as those with a secondary or higher education.

More than **60%** of women (ages 20-24) with little to no education were married before 18.

Data from Girls Not Brides



#ZontaSaysNO | #EndChildMarriage | #16Days
www.ZontaSaysNO.com

Child Marriage, Cultural Norms and Education

アフガニスタンにおいては依然として、3人に1人の女の子が18歳になる前に結婚している。

時には、敵対する家族たちの間の縁を結び、争いをしずめ、負債を減らすために児童婚を用いることもある。

結婚年齢を18歳としたのは少女たちに教育を受け続けさせるためである。

Khojesta Fana Ebrahimkhel 様、オーストリア駐在アフガニスタン大使



Child marriage in humanitarian settings

9 out of the **10**
countries with the highest child
marriage rates are fragile states.



Girls can be more vulnerable to child marriage during and after:



Conflict



Displacement



Natural Disasters

As a result, families may see child marriage as a form
of protection from violence or a way to cope with poverty.

#ZontaSaysNO | #EndChildMarriage | #16Days
www.ZontaSaysNO.com



児童婚と人道的見地

多くの文書が、解雇は人身売買の増加につながりやすいことを示している。

国連の環境プログラムは、災害時に人身売買が20-30%増加すると示す。

災害又は紛争時、家族が崩壊し生計を立てられなくなった時、女性が人身売買の対象となるケースが多いとインターポールは警告を発している。

人道的見地から見た児童婚

児童婚率が高い10か国のうち、9か国は脆弱な部分を抱えている。紛争、解雇、自然災害時に女兒が児童婚の対象となりやすい。その結果、家族は暴力から逃れ、又は、貧困に対処する方法の一つとして児童婚を考えるかもしれない。

リンダ・ウィトング博士
国際ソロプチニスト
アドボカシー研究顧問

特に、インゲボルグ・ゲイヤーと国際ゾンタ国連委員会に感謝を捧げて。

ゾンタが後援する活動、例えば「児童婚の終焉を加速させる地球規模のプログラム」を支援して下さる方は、下記の青いボタン (Donate) を押してご寄附をどうぞ。

Donate

このニュースレターを貴女の周辺の人々に配り、
国際ゾンタの活動を皆に報せて下さい。



Share



Tweet



Share



www.zonta.org

STAY CONNECTED



Zonta International | 1200 Harger Road, Suite 330, Oak Brook, IL 60523-1817

[Unsubscribe kimiseki@gmail.com](mailto:kimiseki@gmail.com)

[Update Profile](#) | [About Constant Contact](#)

Sent by zontaintl@zonta.org in collaboration with



Try email marketing for free today!